

令和2年10月1日

在学生の皆さんへ

学長 加藤 久雄

### 後期を迎えるにあたってのメッセージ

コロナ禍における前期においては、非対面授業の実施や課外活動の中止など、学生の皆さんには大変な苦勞をかけました。幸いなことに、本学キャンパスにおいては感染が発生せず、無事に前期授業を終了できたことについて、あらためて感染拡大の防止に努めてくれたことに対し、深く感謝いたします。

さて、本日より後期を迎えます。授業やゼミにおいては対面を増やし、課外活動においては、皆さんが講じる感染防止策のもと解禁いたします。今後は、社会の感染状況に即し、いずれにおいてもさらなる緩和を引き続き検討していきます。

とはいえ、新型コロナウイルスの感染拡大はいまだ終息に至らず、加えてインフルエンザの季節も迎えます。引き続き、双方の感染拡大に対する防止対策を徹底するよう、お願いいたします。

東北大学による大学関係者の感染経路の調査では、寮が27%、課外活動が19%、授業が1%、学外での会食が18%、旅行・外出が7%、アルバイトが2%となっています。全体では、学内が48%、学外が52%です。本学における後期の授業では、教室の収容定員の50%以下であることを対面授業実施の条件にしています。一方、寮での生活や課外活動、学外での行動については、皆さん一人一人の自覚と注意が求められます。どうか、気を緩めることなく、十分に注意して生活してください。

さて、思えば、新入生のみなさんについては入学式も実施できておりません。10月には専修ごとに顔合わせの機会を設けますが、もうしばらく様子を見ながら、あらためて入学式に代わる歓迎の会を実施し、私からお祝いの言葉を申し上げたいと思います。

くれぐれも健康に留意し、特に卒業・修了予定の皆さんは、卒業論文・修士論文・学位研究報告書の作成に全力を尽くしてください。新入生は授業やサークル活動などを通して仲間をつくり、学生生活を楽しんでください。

大学は、引き続き皆さんの安心・安全を確保できるよう、全力を尽くします。皆さんの活躍を大いに期待いたします。